

日本共産党の藤野保史議員が28日の衆院本会議で行った2020年度予算案に対する反対討論の要旨は次の通りです。

新型コロナウイルス 週から休校を要請する

対策は緊急課題です。と発表しましたが、全

治療、検査、相談体制 国一律休校の合理的根

を強化し、命と健康を 拠は示されていませ

守る、中小零細業者や ん。安倍総理は「要請

非正規雇用、ワーバー にすぎず、法的拘束力

イーツなど雇用によら はない」と答弁しまし

ない働き方、共働き、 た。ならば全国一律要

ひとりの親家庭、子ども 請は撤回し「基本方

や高齢者、障害者など 針」どおり判断は現場

とくに大きな影響を受 に委ねるべきです。

ける方々への支援を抜 予算案には新型コロナ

本強化すべきです。 ナ対策費が1円も計上

政府は、全国の小中 されていません。必要

高、特別支援学校に来 なのは①予算案を組み

替え大胆な財政出動を るべき大問題です。疑

行②感染症専門家等 惑を晴らすには総理が

を国会に緊急招致し科 書面で証拠を提出する

学的知見を共有し抜本 以外ありません。

的打開策に与野党を 総理が「桜を見る

超え取り組むことで 会」で刑事告発されて

はその根幹です。一内

いる」と繰り返す安倍

政権に経済運営の資格

はあります。

世界的景気後退のも

と、ドイツやフランス

などは減税に踏み切

り、国際社会では安倍

政権の10%増税強行に

批判が広がっていま 累進課税強化にも後ろ

す。消費税率の5%へ 向きです。

の緊急引き下げなど経 軍事費は8年連続増

済・財政政策の抜本的 で過去最大の5兆31

転換を行うべきです。 33億円のほり、後

新型コロナ対策に全 年度負担は5兆400

医療機関が総力をあげ 0億円に達しました。

るべきいま、政府主導 FMSに4713億円

の公的・公立病院の統 をつぎこむなど、米国

廃合など断じて認めら 製兵器「爆買い」予算

れません。 です。憲法違反の大軍

本予算案は、社会保 拡、戦争する国づくり

はやめるべきです。 中小企業対策費は過

去最低、文教予算もさ らに削減し、先進国で

最低レベル。気候変動 への対応が早急に求め

## 2020年度予算案に対する

# 藤野議員の反対討論

衆院本会議

「桜を見る会」で総 近いとされる東京高検

検事長の定年延長の閣 絶対に許されません。

2回も消費税を増税

し、13兆円もの負担を

議決定が行われまし

た。戦前の治安維持法

や特高警察などの人権 悪化が明らかでも「景

気は緩やかに回復して

障費の自然増分を抑制

し、全世代にわたる社

会保障切りすて姿勢を

鮮明にしています。他

方、456兆円もの内

部留保を積み上げる大

企業にはさらなる優遇

策を設け、富裕層への

累進課税強化にも後ろ

向きです。

原発マネー還流の解明

も全く進まないまま、

原発再稼働推進などに

底許されません。野党